

随意契約理由書

神戸市

件名	特殊大型ランプバス調達
契約業者名	九州産交オートサービス株式会社
随意契約の理由	地方自治法施行令第167条の2第1項第7号に該当
<p><b>随意契約の相手方を選定した理由</b></p> <p>神戸空港では、令和4年9月18日に開催された関西3空港懇談会において、神戸空港の国際チャーター便の受け入れならびに空港の運用拡大が合意され、現在、駐機場の整備やサブターミナルの建設など、空港機能強化に向けた施設整備に着手している。</p> <p>運用拡大に伴い一部の旅客輸送については、バスハンドリングとなることから、ランプバスの調達を行う必要がある。</p> <p>バスハンドリングについては、航空機への1搭乗につき、最大300名程度の旅客輸送を想定しており、一般的な大型路線バスタイプ（乗車定員：約80名）だけでなく、一度に多数の旅客を輸送できる特殊大型ランプバス（乗車定員：約100名）を導入し、効率的な旅客輸送を行うことで輸送時間の短縮および輸送コストを抑える必要がある。</p> <p>熊本空港では、ランプバスを運行していたが、新ターミナルビルの供用開始に伴い、令和5年3月22日に運行が終了した。</p> <p>運行が終了したランプバスの中には、特殊大型ランプバスがあり、今後の運行計画もないため、神戸空港への転用が可能となっている。</p> <p>また、上記の特殊大型ランプバス価格は、約1,350千円/台であり、一般的な大型路線バスの標準価格（平均）約28,000千円/台に対しても、著しく有利な価格であるといえる。</p> <p>九州産交オートサービス株式会社は、熊本空港において使用されていた特殊大型ランプバスを保有しているため、随意契約を行うものである。</p>	
担当部署 (問合せ先)	港湾局空港調整課：電話番号078-595-6272